

## シャンティ山口受賞

### 「第14回かめのり特別賞」

【少数民族に対する支援に関して】  
公益財団法人かめのり財団



#### 受賞評価：

民族の自立を目指して長年にわたり一貫した理念のもと、地域に寄り添い幅広い取組と地域行政・住民と協働し共に汗を流している着実な活動成果を評価します。

シャンティ山口は、タイ国内の中でも極めて困難な生活をしている「山岳民族」に目を向け、インドシナ半島の戦争の歴史に翻弄された「民族」の問題を共に考え、地方から情報を発信する地域に根差したNGOとして活動しています。

栄えある賞をいただきありがとうございます。  
これを励みとし新たな取り組みと活動を継続していきます。

## プレゼンテーション:「タイ北部・国境地域で暮らす民族の自立支援活動」

### 「新たに団体を結成した具体的な目標」

ラオスから逃れた難民たちが違法入国者としてタイの山岳部国境地域で暮らしていることからタイ政府は、反政府活動や違法行為をおそれ強行な定住化作戦をとり、山岳地から耕作地のない定住地におろされました。この作戦では多くの犠牲者を伴いました。低地におろされても農地もなくタイ人の農家や日雇い労働者としてその日暮らしが精一杯でした。そんな過酷な生活を強いられている時期、1993年3月、モン族の暮らす定住地「センサイ村」を出発点として民族自立のためのお手伝いを始めました。

### 「事業及び活動内容」

住民の自立促進を目的として

地域の生活環境と持続可能な生活全般にわたり  
地域行政を交え、地域住民と共に協働連携しラオス  
国境沿いで困難な暮らしを余儀なくされている村落を  
対象に順次、課題解決に向かって協働しています。

- ① 教育
- ② 生活環境保全
- ③ 持続可能な農業
- ④ 伝統文化継承
- ⑤ 保育
- ⑥ 保健衛生
- ⑦ 国際交流
- ⑧ 調査

### ① シャンティ学生寮運営事業



シャンティ寮生全員集合



豚の世話



田植えの苗とり



ニンニク畑の草取り

### ② エコトイレ普及開発事業



村の役員さんたちへの説明会



保育園の処理槽とガスタンク



森林伐採後トモオコシを植える準備の開発状況



果樹に転換後10年を経過した村の様子



村の共同トイレと処理装置



トイレ設置作業子供たちも「声援で」手伝います



みんなで植栽作業



ラムヤイの苗を植えている様子

### 「農業研修」(リーダー育成)



政府機関のコーヒー加工場見学会



アグロフォレストリー農場の研修(個人経営)



家族の民族衣装製作中の村の女性たち



女性グループのミーティング



農業センターでのマンゴーの接ぎ木講習会



苗木から7年を経過したマンゴー(まもなく収穫)



民族楽器(ケーン)の練習



民族舞踊の発表会

### ④ 民族自立のための伝統文化継承事業等の支援事業

⑤ 保育所事業(すこやか保育)

⑥ 保健衛生事業



軒先での保育所の給食



支援後の勉強机を兼ねた給食



健康管理ワークショップ



巡回医療チームの検診(血圧・血糖値測定など)



給食前の手洗い



ぬり絵やゲームなどのお勉強



母子健康相談



脳性麻痺の子のリハビリケア

⑦ 「スタディツアー・フィールドワーク」

寮生との生活体験・寮生が通学する学校との学習交流

シャンティ山口の活動先の村へホームステイ



田植え体験



寮生の通う学校での英語学習



モン族のお餅つき体験



保育園児とごみ拾いで村を散策



お互いの文化交流



意見交換会など



ホストファミリーごとのお食事会



村の皆さんとの交流会

「みんなで協働」

「地域行政との協働連携」



洪水で壊れた道路補修作業



水源地から5キロメートルの水道管布設作業



協働連携機関メンバー



機関合同会議



村の共同トイレ設置作業



トイレづくりに「声援」で参加



村の役員会議



協働連携の成果が評価され県知事賞を受賞

⑧ 調査の実態

(水汲みをする子供たち)



(水源地から家まで200m)



# 「シャンティ山口のこれからの強化プログラム」



**SDGs 12項目に向かって  
地域住民の生活環境  
改善活動を強化します。**



ナムカー村の皆さんと SDGsセミナー（2019.12）

～共に生き・共に学ぶために～  
「なぜ？」 「どうして？」



世の中の出来事に関心を持ち そして疑問を持ち  
知恵を出し合って みんなで考え  
宗教・民族・国境を超え ひとり ひとりの  
人間として

自分にできる 身近なことから  
実践しなければ～



～何も変わりません  
地球の未来は  
・・・今を生きる 私たちそのものですから・・・

**「世界中の新型コロナウイルスの早期の終息を願っています。」**

～「地球環境保全活動」支援募金に、ご協力をお願いします。～